

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 2 年 9 月 17 日 (2020.9.17)

【公開番号】特開 2020-119587 (P2020-119587A)
【公開日】令和 2 年 8 月 6 日 (2020.8.6)
【年通号数】公開・登録公報 2020-031
【出願番号】特願 2020-70049 (P2020-70049)
【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

G 0 6 Q 50/00 (2012.01)

【F I】

G 0 6 F 13/00 6 5 0 B

H 0 4 M 11/00 3 0 2

G 0 6 Q 50/00 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 8 月 4 日 (2020.8.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

メッセージアプリケーションがインストールされた第 1 端末へのコンテンツの送信と、
前記第 1 端末から送信されたコンテンツの受信と、を行う端末であって、

前記端末の電話番号に基づき送信された、前記メッセージアプリケーションに関する情報と、前記第 1 端末から送信された第 1 コンテンツと、を前記第 1 端末から受信する通信部と、

前記メッセージアプリケーションとは異なるアプリケーションにより前記第 1 コンテンツを表示する表示部と、

前記メッセージアプリケーションに関する情報に基づき、前記メッセージアプリケーションが前記端末にインストールされた後、前記通信部により前記第 1 端末に第 2 コンテンツを送信する制御を行う制御部とを備え、

前記表示部は、前記異なるアプリケーションにより表示された前記第 1 コンテンツと、前記第 2 コンテンツと、を前記メッセージアプリケーションにより表示する。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の端末であって、

前記異なるアプリケーションにより表示された前記第 1 コンテンツは、記憶部に記憶される。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 に記載の端末であって、

前記制御部は、前記メッセージアプリケーションに搭載された機能によって、前記異なるアプリケーションに搭載された機能では送信できない第 3 コンテンツを前記第 1 端末に送信する制御を行い、

前記表示部は、前記メッセージアプリケーションによって前記第 3 コンテンツを表示する。

【請求項 4】

請求項 1 から請求項 3 のいずれか一項に記載の端末であって、
前記メッセージアプリケーションに関する情報は、SMS または MMS によって送信される。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の端末であって、
前記メッセージアプリケーションに関する情報は、前記第 1 端末の前記メッセージアプリケーションが起動され、前記第 1 端末の前記メッセージアプリケーションに対する前記第 1 端末のユーザによる入力により、前記 SMS または前記 MMS によって送信される。

【請求項 6】

請求項 1 から請求項 5 のいずれか一項に記載の端末であって、
前記第 1 コンテンツと、前記第 2 コンテンツとは、時系列で前記表示部に表示される。

【請求項 7】

請求項 3 に記載の端末であって、
前記メッセージアプリケーションは、前記メッセージアプリケーションに搭載された機能によって、少なくともスタンプを送信する機能を有し、
前記異なるアプリケーションは、前記スタンプを送信する機能を有さない。

【請求項 8】

請求項 1 から請求項 7 のいずれか一項に記載の端末であって、
前記表示部は、前記メッセージアプリケーションのインストールの後、前記端末のユーザの入力に基づき、前記異なるアプリケーションにより、前記第 1 コンテンツを表示する。

【請求項 9】

請求項 1 から請求項 8 のいずれか一項に記載の端末であって、
前記第 1 コンテンツは、メッセージであり、
前記第 2 コンテンツは、スタンプである。

【請求項 10】

請求項 1 から請求項 9 のいずれか一項に記載の端末であって、
前記メッセージアプリケーションに関する情報は、URL 情報を含む。

【請求項 11】

請求項 1 から請求項 10 のいずれか一項に記載の端末であって、
前記第 1 コンテンツは、サーバを介して前記第 1 端末から前記端末に送信され、
前記第 2 コンテンツは、前記サーバを介して前記端末から前記第 1 端末に送信される。

【請求項 12】

請求項 1 から請求項 11 のいずれか一項に記載の端末であって、
前記異なるアプリケーションは、1 対 1 でのコンテンツの送受信のみが可能であり、
前記メッセージアプリケーションは、前記メッセージアプリケーションに搭載された機能により、前記端末と、前記第 1 端末と、前記第 1 端末および前記端末とは異なる第 2 端末との間でコンテンツの送受信が可能である。

【請求項 13】

請求項 1 から請求項 11 のいずれか一項に記載の端末であって、
前記第 2 コンテンツは、前記メッセージアプリケーションにより、前記端末と、前記第 1 端末および前記端末とは異なる第 2 端末とに、前記第 1 端末から送信される。

【請求項 14】

請求項 13 に記載の端末であって、
前記端末と、前記第 1 端末と、前記第 2 端末とは、前記メッセージアプリケーションのグループのメンバーに含まれる。

【請求項 15】

請求項 1 から請求項 14 のいずれか一項に記載の端末であって、
前記第 1 コンテンツは、前記第 1 端末のユーザによる、前記メッセージアプリケーションに対する入力に基づき、前記第 1 端末から送信される。

【請求項 16】

メッセージアプリケーションがインストールされた第1端末へのコンテンツの送信と、前記第1端末から送信されたコンテンツの受信と、を行う端末によって実行されるプログラムであって、

前記端末の電話番号に基づき送信された、前記メッセージアプリケーションに関する情報と、前記第1端末から送信された第1コンテンツと、を前記第1端末から前記端末の通信部によって受信することと、

前記メッセージアプリケーションとは異なるアプリケーションにより前記端末の表示部に前記第1コンテンツを表示することと、

前記メッセージアプリケーションに関する情報に基づき、前記メッセージアプリケーションが前記端末にインストールされた後、前記通信部により前記第1端末に第2コンテンツを送信する制御を前記端末の制御部によって行うことと、

前記異なるアプリケーションにより表示された前記第1コンテンツと、前記第2コンテンツと、を前記メッセージアプリケーションにより前記表示部に表示することとが前記端末によって実行される。

【請求項 17】

請求項16に記載のプログラムであって、

前記異なるアプリケーションにより表示された前記第1コンテンツは、記憶部に記憶される。

【請求項 18】

請求項16または請求項17に記載のプログラムであって、

前記メッセージアプリケーションに搭載された機能によって、前記異なるアプリケーションに搭載された機能では送信できない第3コンテンツを前記第1端末に送信する制御を前記制御部によって行うことと、

前記メッセージアプリケーションによって前記第3コンテンツを前記表示部に表示することとが前記端末によって実行される。

【請求項 19】

請求項16から請求項18のいずれか一項に記載のプログラムであって、

前記メッセージアプリケーションに関する情報は、SMSまたはMMSによって送信される。

【請求項 20】

請求項19に記載のプログラムであって、

前記メッセージアプリケーションに関する情報は、前記第1端末の前記メッセージアプリケーションが起動され、前記第1端末の前記メッセージアプリケーションに対する前記第1端末のユーザによる入力により、前記SMSまたは前記MMSによって送信される。

【請求項 21】

請求項16から請求項20のいずれか一項に記載のプログラムであって、

前記第1コンテンツと、前記第2コンテンツとは、時系列で前記表示部に表示される。

【請求項 22】

請求項18に記載のプログラムであって、

前記メッセージアプリケーションは、前記メッセージアプリケーションに搭載された機能によって、少なくともスタンプを送信する機能を有し、

前記異なるアプリケーションは、前記スタンプを送信する機能を有さない。

【請求項 23】

請求項16から請求項22のいずれか一項に記載のプログラムであって、

前記メッセージアプリケーションのインストールの後、前記端末のユーザの入力に基づき、前記異なるアプリケーションにより、前記第1コンテンツを前記表示部に表示することが前記端末によって実行される。

【請求項 24】

請求項16から請求項23のいずれか一項に記載のプログラムであって、

前記第 1 コンテンツは、メッセージであり、
前記第 2 コンテンツは、スタンプである。

【請求項 25】

請求項 16 から請求項 24 のいずれか一項に記載のプログラムであって、
前記メッセージアプリケーションに関する情報は、URL 情報を含む。

【請求項 26】

請求項 16 から請求項 25 のいずれか一項に記載のプログラムであって、
前記第 1 コンテンツは、サーバを介して前記第 1 端末から前記端末に送信され、
前記第 2 コンテンツは、前記サーバを介して前記端末から前記第 1 端末に送信される。

【請求項 27】

請求項 16 から請求項 26 のいずれか一項に記載のプログラムであって、
前記異なるアプリケーションは、1 対 1 でのコンテンツの送受信のみが可能であり、
前記メッセージアプリケーションは、前記メッセージアプリケーションに搭載された機能により、前記端末と、前記第 1 端末と、前記第 1 端末および前記端末とは異なる第 2 端末との間でコンテンツの送受信が可能である。

【請求項 28】

請求項 16 から請求項 26 のいずれか一項に記載のプログラムであって、
前記第 2 コンテンツは、前記メッセージアプリケーションにより、前記端末と、前記第 1 端末および前記端末とは異なる第 2 端末とに、前記第 1 端末から送信される。

【請求項 29】

請求項 28 に記載のプログラムであって、
前記端末と、前記第 1 端末と、前記第 2 端末とは、前記メッセージアプリケーションのグループのメンバーに含まれる。

【請求項 30】

請求項 16 から請求項 29 のいずれか一項に記載のプログラムであって、
前記第 1 コンテンツは、前記第 1 端末のユーザによる、前記メッセージアプリケーションに対する入力に基づき、前記第 1 端末から送信される。

【請求項 31】

メッセージアプリケーションがインストールされた第 1 端末へのコンテンツの送信と、
前記第 1 端末から送信されたコンテンツの受信と、を行う端末の情報処理方法であって、
前記端末の電話番号に基づき送信された、前記メッセージアプリケーションに関する情報と、前記第 1 端末から送信された第 1 コンテンツと、を前記第 1 端末から前記端末の通信部によって受信することと、

前記メッセージアプリケーションとは異なるアプリケーションにより前記端末の表示部に前記第 1 コンテンツを表示することと、

前記メッセージアプリケーションに関する情報に基づき、前記メッセージアプリケーションが前記端末にインストールされた後、前記通信部により前記第 1 端末に第 2 コンテンツを送信する制御を前記端末の制御部によって行うことと、

前記異なるアプリケーションにより表示された前記第 1 コンテンツと、前記第 2 コンテンツと、を前記メッセージアプリケーションにより前記表示部に表示することを含む。